

# KT-N 〈亜硝酸リチウム浸透性防錆材〉

KT-Nは亜硝酸リチウム系防錆含浸材です。KT-Nをコンクリート構造物の表面に塗布することにより、コンクリート構造物の鉄筋腐食抑制、対アルカリ骨材反応効果により、構造物の劣化進行を抑制し、合わせて長寿命化を図ることが出来ます。

## 製品概要

- 製品名 KT-N
- 種類 亜硝酸リチウム系防錆含浸材
- 主成分 亜硝酸リチウム 40%
- 効果  
コンクリート構造物の鉄筋腐食抑制  
アルカリシリカゲル膨張抑制(ASR対策)  
コンクリート構造物の耐久性の向上  
老朽化防止、長寿命化

## 特長・効果

- 亜硝酸イオンは鉄筋表面の不動態被膜を再生する効果があります。（鉄筋腐食対策）
- リチウムイオンはアルカリシリカゲルの膨張を抑制する効果があります。（ASR対策）
- 中性化や塩害の進行したコンクリートでは鉄筋の錆が膨張することにより、さらにひび割れが生じコンクリートの剥離・剥落の原因となります。
- 注入工法・断面修復工法・含浸工法によりKT-Nを供給することによって鉄筋周囲は不動態被膜が再生され、その後の鉄筋の腐食を抑制する効果が期待できます。
- 亜硝酸リチウム（KT-N）を含浸したコンクリート表層に無溶剤型シラン系含浸材（ペネトラントシラン）、またはけい酸塩系含浸材（KCガードα）を含浸塗布することにより、外部からの劣化因子の侵入を抑制し、鉄筋コンクリート構造物のさらなる長期的劣化進行抑制が期待でき、長寿命化対策をさらに確実なものとしします。

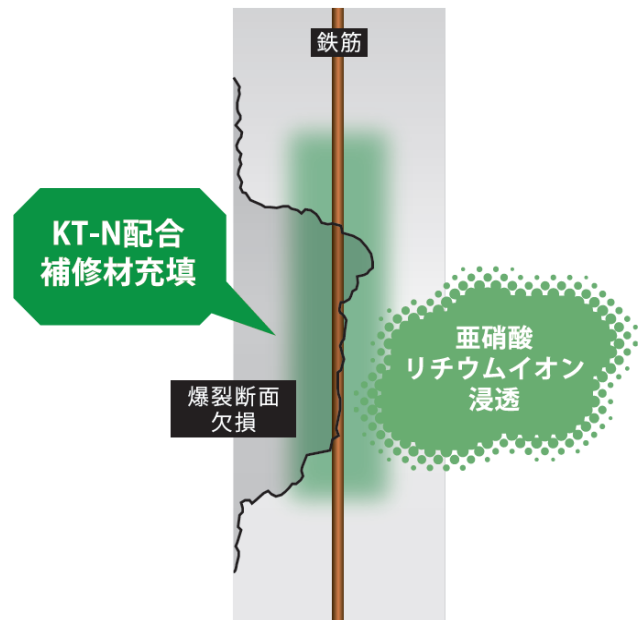


## 剥離・欠損・爆裂断面修復工法(例)

KT-N(亜硝酸リチウム系防錆含浸材)をコンクリートやモルタルに混入配合し、爆裂断面修復箇所や鉄筋に直接施工する。



## 断面修復工法概念図



## 性状

名称	KT-N	引火点	不燃性物質
主成分	亜硝酸リチウム水溶液	比重	1.2 ~ 1.3
化学式	LiNO <sub>2</sub>	pH	8 ~ 10
分析値	標準値 LiNO <sub>2</sub> 40%	貯蔵安定性	12カ月
外観	薄青色の液体	用途	コンクリート構造物の鉄筋防錆・保護
荷姿	20kg / 缶	注意事項	保管は密閉容器を使用すること

## 取扱いについて

- ・吸引したり、皮膚や眼などに触れると、刺激の恐れがありますので、材料ご使用前に必ずSDSをお読みいただき、記載された注意事項を厳守し、適切な取扱い方法で、安全に作業を行ってください。

## 小堀産業株式会社

CSP事業部 〒532-0033 大阪府大阪市淀川区新高5丁目8-9  
TEL:06-6829-7200 / FAX:06-6829-7207

本社 〒532-0033 大阪市淀川区新高4丁目15-35  
TEL:06-6392-4655 / FAX:06-6392-4658  
URL:<https://www.kohori-sangyo.com/>